

真校だより第106号 令和6年1月号

ふきのとう

真室川校 伝統の！第3学年「蔵王スキー宿泊研修」 行ってきました！

3年生は1月18日～19日に、1泊2日で「蔵王スキー宿泊研修」を行ってきました。今年は暖冬で少雪のため、蔵王山でさえもスキーができるか微妙な状況でしたが、皆の思いが通じ、前日には全てのコースが滑走可能になりました。山頂につながるロープウェイが故障し、山頂でお地蔵様と写真を撮ることはできませんでしたが、3年間のスキー授業で身につけた技術を遺憾なく発揮し、蔵王でのスキーを楽しむと共に雄大な自然を仲間とともに堪能しました。



任せて！除雪ボランティア「地域を愛し地域に生きる」地域貢献

1月30日(火)に恒例の除雪ボランティアを町の社会福祉協議会の皆さんと共同で行いました。1・2年生が3つの場所に分かれ、1人暮らしのお年寄りのお宅などの除雪を行いました。少雪の影響で、昨年よりは雪の量が少ないものの、屋根からの雪がたまった場所などは沢山の雪が残り、生徒たちは、スコップとスノーダンプを上手に使い運び出しました。住民の方からは「一人では大変でなかなか片付けられない、本当に助かる。皆が笑顔でやってくれるのでとてもありがたい」と感謝の言葉をいただきました。作業の様子は、NHK山形放送でも取り上げていただき、生徒たちが一生懸命取り組む姿を紹介していただきました。



みんなで力を合わせて！

1・2年生 地域文化学習会

1月18日(木)に1・2年生の地域文化学習会が行われました。今年度は真室川町立歴史民俗資料館長 高橋剛文氏を講師としてお招きし、「地域文化学習とその成果について」と題し講話をいただきました。講話の中で先生は、真室川町の主要産業の1つである林業について触れられ、町の88%を占める森林の重要性について説明されました。また、後半は災害から生きぬく力を育む、防災教育について触れられ、地域に共に生きる高校生として自分の命だけではなく、他者の命を守る力を身に付け、助けられる側から助ける側としての心構えを持ってほしいと語られました。



1年生 地域探究発表会

1月22日(月)に1年生の地域探究発表会が行われました。各班が課題を設定し、情報収集・整理・分析を行いまとめたものを、発表することで探究的な学びを深めることを目的として、発表会に臨みました。分析の場面では、真室川町の皆さんから御協力いただき、アンケート調査を行い、よりよいまとめに繋げることができました。当日は、真室川町長、副町長、教育長や町教育課の方からも参加いただき、大変有意義で貴重な経験を積むことができました。なお、当日の発表資料を期間限定(2月19日まで)で、ご覧いただけますので右のQRコードからお願いします。



1・2年生 ソーシャルスキル学習

しごトーーク 若手従業員のリアルなおはなし



1月19日(金)ジモト大学の協力を得て、地元事業所等で働く先輩(卒業生等)から話を聞く特別授業が開催されました。今年は製造業・サービス業・公務員の3名の皆さんから、紙芝居形式の手作りの資料をもとに、それぞれの仕事の魅力についてお話していただきました。説明後の質疑では、どの様にして職業を選択したかや仕事する上でのやりがい、また、高校時代の部活動のことや、プライベートでのリフレッシュ方法などもお聞きすることができました。生徒たちは将来、社会人として働く自分の姿を想像しながら、真剣に聞き入っていました。ご協力いただいた皆さん本当にありがとうございました。

2学年から1学年へ インターンシップ報告会

1月29日(月)2年生が、1年生に向けて今年度のインターンシップ体験の報告を行いました。2年生はインターンシップを行うにあたり各自がテーマを持ち、さらに、関心や疑問について職場方とのコミュニケーションを行う中で考察を行いました。発表では自分自身の経験をもとにパワーポイントを使って、考察したことや1年生に伝えたいことについて、分かり易く説明してくれました。「明るい挨拶」や「率先して取り組むこと」、また「メモを取ること」などの重要性について、実際に働くことで改めて実感したとのことでした。1年生には来年度の体験先選定と自己の進路について考えを深める貴重な機会になりました。

